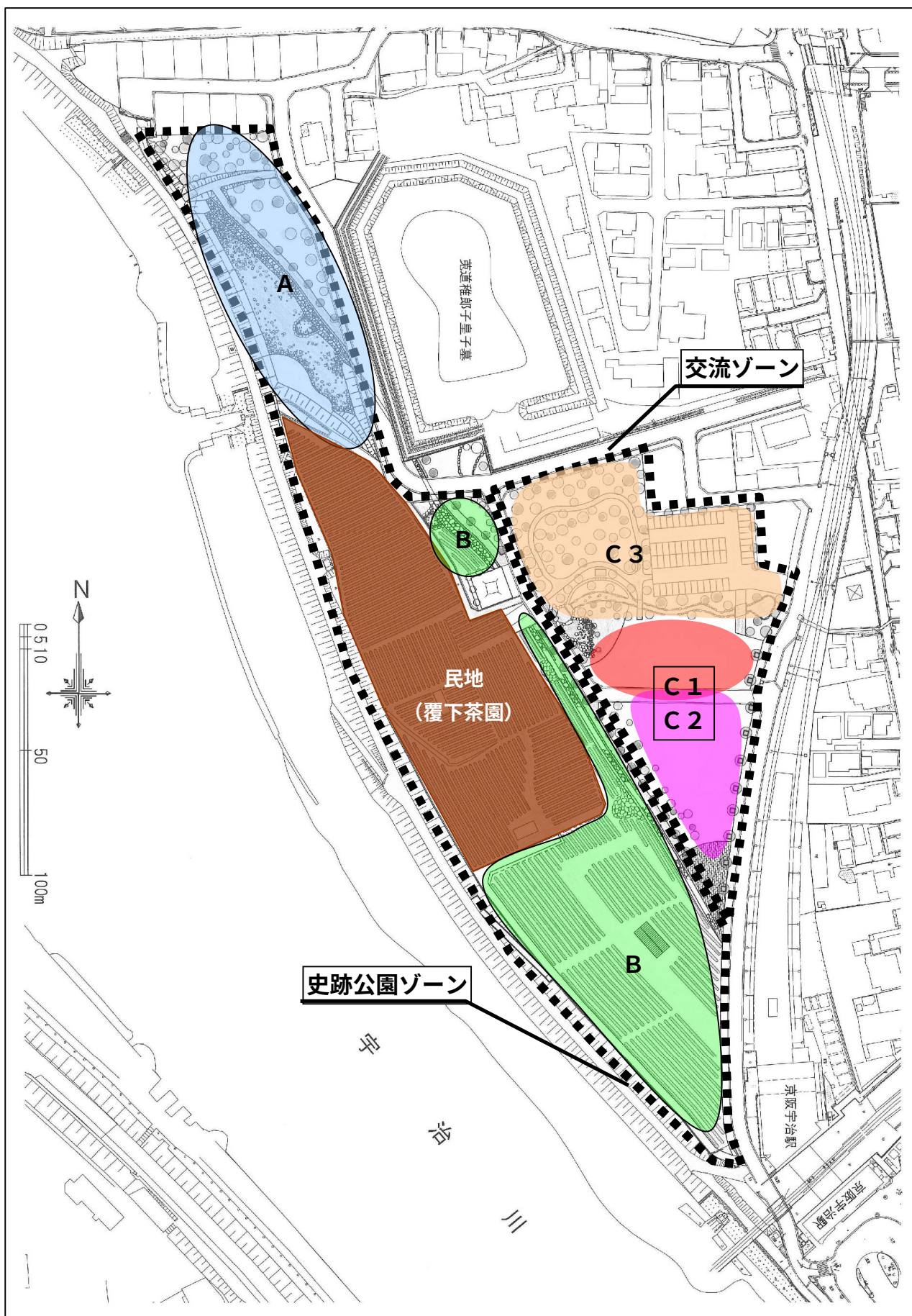


整備イメージ図

※ この図は土地利用を示したものであり、土地所有者等との協議が完了したものではありません。
また、このイメージは確定したものではありません。

歴史や文化、宇治茶の情報を発信し、市民や来訪者の憩いの場を創出する。
※施設大きさ、棟数を示すものではありません。





【新たな拠点で検討している機能】

【史跡公園ゾーン】

Aゾーン 太閤堤の築堤期を再現

- 川岸を創造する
 - ・実在性を追及し、土木遺構のスケールを感じさせる整備
 - ・かつての護岸を観せることに重点をおく

Bゾーン 太閤堤の埋没期を再現

- 茶園の修景をする
 - ・茶樹は活用（使用）することを検討（例：茶摘体験、簡易茶加工体験 等）
 - ・誰でも間近で見ることのできる茶園
 - ※ 高級茶を栽培する（茶業を営む）わけではない。隣接地に高級茶園あり。

【交流ゾーン】

Cゾーン 史跡公園を補完する整備

C1： 憩い・くつろぎの施設

- 休憩スペース、喫茶スペース 等
 - ・民間のノウハウを活かす計画・整備・運営の検討が必要



天橋立に隣接する喫茶店

C2： 歴史・文化の情報を発信する施設

- 宇治の歴史や宇治川・巨椋池の変遷、宇治の歴史の重層性を伝える
- 宇治茶の歴史や文化、本来の宇治茶とは何かを伝える
- 屋外の遺構と連携する史跡宇治川太閤堤跡に関することを伝える
 - ・市民のふるさと意識の醸成、「単体を見る」観光から「まち全体を知る・感じる」質の高い観光促進のための整備・運営が必要



高槻市今城塚古代歴史館

C3： 癒し、親水の空間を創造

- 小川や森（広場）
 - ・子供たちが安全に親水できる小川や弁当を広げられ、イベントが開催できる森（広場）
- 駐車場
 - ・来訪者用ではなく、施設管理者等の最小限の駐車場（当該地に自動車は誘導しない）



糺の森

※これらの写真はあくまでイメージです。